

令和8年5月18日

青森県議会議長 殿

青森県議会議員

山田 知



丸井 裕



高橋 修一



寺田 達也



斎藤 爾



木明 和人



福士 直治



成田 陽光



大澤 敏彦



議員派遣結果報告書

下記により議員派遣を終了しましたので、その結果を報告します。

記

1. 派遣目的

青森県の基幹産業である農林水産業の持続的発展に向け、世界的な競争力を持つニュージーランドおよびオーストラリアの先進事例を調査し、県内産地の生産力向上、輸出拡大、経営安定化に資する知見を得ることを目的とする。

- (1) リンゴ産業の国際競争力に関する調査 - ニュージーランド・アップルズ・アンド・ペアーズにおいて、品種開発、輸出戦略、品質管理、人材育成など、同国リンゴ産業の基盤となる仕組みを学び、青森県のリンゴ産業振興に生かす。
- (2) リンゴの先進的な栽培技術・経営手法の調査 - T&G Global 社他1カ所のリンゴ園において、リンゴの剪定・仕立て方、密植栽培、労働生産性向上策、ICT活用など、現地で実践されている最新の栽培技術を視察し、県内農家の技術革新に資する知見を得る。
- (3) リンゴ選果・流通システムの高度化に関する調査 - Freshco 社選果場において、リンゴ選果機械の自動化、品質判定技術、輸出向け物流体制など、効率的かつ高付加価値な流通システムを調査し、青森県の流通・輸出体制強化に生かす。
- (4) リンゴ種苗開発の国際動向の調査 - Genesis 社の種苗生産施設において、品種改良の方向性、知的財産管理、国際的な種苗ビジネスの潮流を調査し、県内の品種開発やブランド保護の参考とする。
- (5) 水産業における先進的養殖技術の調査 - オーストラリア・シドニーにおいて、ホタテガイ養殖の代替養殖として検討されているカキ養殖の現場を視察し、衛生管理、環境保全、販路開拓などの取組を学び、青森県の水産業振興に資する知見を得る。

調査結果については、県農水産品の輸出拡大や生産性向上の為、議会において提言するなど議論に生かしていきたい。

2. 派遣場所

- (1) ニュージーランド・アップルズ・アンド・ペアーズ社 (ニュージーランド・ヘイスティングズ)
- (2) T&G Global 社 リンゴ園、Freshco 社 リンゴ園 (ニュージーランド・ヘイスティングズ)
- (3) Freshco 社 選果場 (ニュージーランド・ヘイスティングズ)
- (4) Genesis 社 苗木生産施設 (ニュージーランド・ヘイスティングズ)
- (5) シドニーオイスターファーム (オーストラリア・シドニー)

3. 派遣期間 (日程表添付)

令和8年4月13日(月)～令和8年4月19日(日)

4. 派遣結果

別紙のとおり

